

## いつも人間が真ん中にいる、 健やかで優しい社会を実現する。

安心して暮らせる社会と健康で生き  
がいのある保健医療体制づくりは、村  
づくりを進めるうえでも大きなポイント  
です。

全国的に進む高齢化の波は新鶴村に  
も押し寄せており、村内の高齢化率は  
平成12年には26パーセントになると予  
測されています。このため、高齢者福  
祉は、村の福祉政策の重要な課題です。

そんな中、「新鶴村高齢者福祉セン  
ター」は、高齢者がスポーツや趣味、  
教養、健康相談などを一体的に行つて  
いく場であると共に、村民の健康の増  
進を図るもので、地域保健の拠点にも  
なっていくものです。

村では「このような施設を利用して、  
高齢者が長年培ってきた知識、技能、  
経験を生かしてシニアアリーダーを育成  
し、高齢者にも地域活性化の戦力とし  
て活躍してもらう考えです。これは、  
地域の活性化だけでなく、高齢者の生  
きがいづくりや雇用対策を促進するも  
のです。

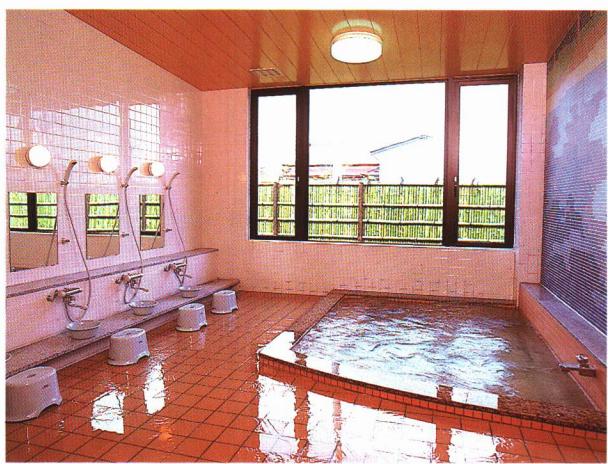
高齢化が進むにつれ、クローズアップ  
されてくるのが在宅福祉です。高齢  
化に加え、核家族化の進行、女性の雇  
用拡大、扶養意識の変化などから、家



高齢者福祉センター



大広間



浴室